

令和3年度公益財団法人船橋市公園協会事業報告書

第 40 期

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

法人の全体的事項

当法人は、「財団法人船橋市海浜公園管理協会」として、京葉臨海地域における社会環境の向上を目指し、緑化の推進・環境の整備を図ることを目的に昭和57年4月に設立され、船橋市海浜公園の管理運営を行った。

昭和62年11月、船橋市市制施行50周年記念事業の一環としてワンパク王国が開設されたことに伴い、同施設の管理運営を併せて行うようになり、その後、多様化する市民サービスの向上に寄与するとともに船橋市全域における事業の展開に対応するため、平成3年12月に法人名を「財団法人船橋市公園協会」に変更し、平成4年度から船橋市の都市公園及び体育施設の管理を受託している。

平成18年度からは、平成8年にワンパク王国が拡張整備され都市公園として名称も変更された船橋市アンデルセン公園及びふなばし三番瀬海浜公園において指定管理者制度が導入され、両施設の指定管理者として管理運営を行っている。

平成19年秋に開催された「第24回全国都市緑化ふなばしフェア」では、船橋市の共催者として様々な事業を展開し、都市緑化の推進及び公園の緑や環境の保全を図った。

また、平成20年12月1日の公益法人制度改革関連三法の施行後、特例民法法人として法人を維持したが、公益目的事業をより強化するため、平成24年4月1日に公益財団法人へ移行した。

なお、平成29年度から、当協会が代表を務める公益財団法人科学技術広報財団との共同事業体「ふなばし三番瀬海浜公園・ふなばし三番瀬環境学習館」管理運営グループが、両施設の指定管理者として管理運営を行っている。今年度は、指定管理者の公募年度であったことから、引き続き同財団と「FSPグループ」を結成して申請を行った結果、令和4年度から令和8年度までの指定管理者に選定された。

さらに船橋市運動公園及び法典公園の指定管理者として、「ふなスポ活き生きパーク パートナーズグループ（美津濃株式会社（代表）、当協会、ミズノスポーツサービス株式会社、コナミスポーツ株式会社、株式会社オーチャー及びタイムズ24株式会社）」共同事業体を結成し令和3年1月から同公園の管理運営を行なっている。

事業概要

当法人は、都市緑化の推進及び環境の整備を行うとともに、公園、スポーツ・レクリエーション施設、芸術・文化施設及び干潟の効率的な管理運営と利用の促進を図り、うるおいとやすらぎのある市民生活に寄与することを目的として事業を行ってきた。

船橋市の代表的な施設である船橋市アンデルセン公園並びにふなばし三番瀬海浜公園及びふなばし三番瀬環境学習館の各施設の特色を活かし、利用者ニーズに合った質の高いサービスを提供するとともに公平・公正な管理運営に努めたほか、新たに管理運営を始めた船橋市運動公園及び法典公園をはじめ船橋市から受託した都市公園等についても適正な管理業務を行った。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に係る緊急事態宣言、まん延防止等重点措置や市の方針に応じて、船橋市アンデルセン公園、ふなばし三番瀬環境学習館を約1ヵ月閉鎖した。また、船橋市アンデルセン公園及びふなばし三番瀬海浜公園では春期から秋期にかけて酒類等の販売を中止し、夏期から秋期にかけてはバーベキュー場を休止するなど両園の一部の施設の利用を制限した。こうした新型コロナウイルス感染症の影響により収入減となったことから、指定管理者基本協定に基づき船橋市から昨年度に引き続き指定管理料の補填を受けた。

1. 船橋市アンデルセン公園

船橋市アンデルセン公園の豊かな自然と各ゾーンの特色を活かした管理運営を行い、安全・安心・快適な環境づくりに努めるとともに、園内を四季折々の花々で装飾し、花と緑にあふれた憩いの場を幅広い年代の方々へ提供した。

今年度についても、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、入園ゲートでの検温の実施、アルコール消毒の徹底、お客様に一定の距離を保っていただくなど、感染症対策を実施しての開園となった。しかしながら、緊急事態宣言の発出や船橋市の要請により令和3年9月6日から9月30日まで臨時休園し、10月16日から11月28日までの土日祝日を日付指定前売券により入園を制限した。緊急事態宣言解除後もお客様が安全安心に利用ができるよう、新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインに基づき管理運営を行った。

また、多様化する利用者に対応するため、アンデルセン公園内施設看板に二次元コードを貼付し、スマートフォン等を介して外国語表記の案内を行った。

さらに、冬季の利用促進を図ることを目的に北欧風クリスマスマーケットを開催し、デンマークグッズの販売やリースづくり体験等のワークショップを行い、冬のアンデルセン公園の魅力発信を行った。

子ども美術館では、子どもたちが自由な発想で創作する楽しさを体験できるアトリエプログラム事業を行うとともに、新進気鋭の作家による企画展や初めてとなる

子ども美術館所蔵展でH. C. アンデルセンの魅力伝える展示を行った。

また、H. C. アンデルセンの魅力の一つである「切り紙」をテーマとして開催した「第13回アンデルセン公園きりがみコンクール」には、昨年を上回る2,002点の応募があり、アンデルセン公園きりがみ大賞をはじめデンマーク大使賞やオーデンセ市賞等合計22点の入賞作品を選出した。第12回アンデルセン公園きりがみコンクール展では、歴代の受賞作品やデンマークの子ども達の作品の展示を行ったほか、船橋市役所でも受賞作品を展示するなど、切り紙を通してデンマークの文化を広く発信した。

アンデルセンスタジオにおいては、感染症予防対策を行なったうえで、スタジオの見学ツアーから始め、スタジオ施設を活用したワークショップ「ハンスのアトリエ」を開催し、アンデルセン童話の世界に親しみながら理解を深め、創造性を育むプログラムの充実を図り提供した。

2. ふなばし三番瀬海浜公園・ふなばし三番瀬環境学習館

平成29年度に都市公園として位置づけられたふなばし三番瀬海浜公園は、ふなばし三番瀬環境学習館、野球場、庭球場、展望デッキ、噴水広場などからなり、多様な施設の特色を活かした管理運営を行い、幅広い年代の方々が一年を通して楽しむことができる魅力ある公園づくりに努めた。

春から初夏にかけての風物詩として定着している潮干狩事業については、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、開催期間中の土日祝日の利用者数を、1日当たり、上限5,000人と制限したが、総利用者数は40,208人となった。

三番瀬を主テーマとして開催した「第13回ふなばし三番瀬海浜公園フォトコンテスト」には、三番瀬の自然や三番瀬から見える富士山、公園内の写真など163点の応募があり、理事長賞をはじめ15点の受賞作品を選出した。

その他、公園前面に広がる干潟に生息する多くの生物や植物、季節ごとに飛来する野鳥の観察会等を開催したほか、三番瀬に飛来する野鳥を題材とした野鳥カレンダーを制作、販売するとともに市内の小・中・特別支援学校に配布するなど、三番瀬の多様な魅力の発信に努めた。

ふなばし三番瀬環境学習館では、「知る」「考える」「学ぶ」の3つのゾーンを通して三番瀬の自然を楽しみながら学ぶことができる各施設の適正な管理運営に努めた。また、東京湾最奥部に残された貴重な干潟・浅海域である「三番瀬」の魅力を感じながら、広範な環境への関心と理解を深めてもらうことを目的に学習館オリジナルのワークシートを活用した校外学習プログラム及び、多彩なテーマを設定してのワークショップなどを多数企画し実施した。

このような活動が契機となり、令和2年度から全国で使用される小学校の理科の教科書（大日本図書「たのしい理科6」及び東京書籍「新しい理科6」）に、環境

について学ぶことのできる施設としてふなばし三番瀬環境学習館が選出され、令和4年度の教科書にも継続して掲載されることとなった。

環境学習館では、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、令和3年8月30日から9月30日まで船橋市の要請を受け臨時休館とした。

このような状況下、環境学習館では昨年度より導入したトランシーバーやオンライン会議システム、動画投稿サイトなどを活用した新方式のワークショップを継続して実施した。また、一部のオンライン型ワークショップは休館中も実施し、あわせて再開後の利用を促すことを目的に、SNS等に情報を発信し続けた。

その結果、今年度の学習館利用者（特別展、企画展・ワークショップ、アウトリーチなどを含む）は過去最多を更新することができた。

3. 公園管理センター

船橋市から受託した都市公園等のほか、令和3年1月から指定管理施設となった船橋市運動公園及び法典公園についても、適正な管理を行い公園の緑や環境の保全に努めるとともに、市民ボランティアによる公園花壇への草花の植え付けや管理を通して、市民の緑化推進に対する意識や知識の向上を図った。

また、公園内の樹木の枯損・枯れ枝や遊具等の巡回・点検を実施するなど、きめ細かな管理を行うことで、市民が安全かつ、安心して快適に利用できる公園環境づくりに努めた。

このような中、今期における事業内容は次のとおりである。

事業内容

I 公益目的事業

都市緑化の推進及び環境の整備を行うとともに、公園、スポーツ・レクリエーション施設、芸術・文化施設及び干潟（以下「公園等」という。）の効率的な管理運営と健全な利用の促進を図り、併せて市民の余暇の有効活用及び健康増進を支援し、もってうるおいとやすらぎのある市民生活に寄与する事業。

ア 都市緑化推進事業

公園等において、都市緑化推進及び緑化の普及啓発のために行う各種の講座、体験活動、展示会、コンテストなどの事業。

イ 環境整備事業

自然環境の保護・整備及び自然の観察並びに自然保護に関する普及啓発を目的とする事業。

ウ 公園等の管理運営・利用促進事業

公園等の施設、植栽等の総合的な維持管理。公園等を活用した各種の講座、体験活動、展示会、コンテストなどの事業。

1 船橋市アンデルセン公園運営事業

(1) 期 間 令和3年4月1日～令和4年3月31日

(2) 開・閉園日数 開園日数 297日 閉園日数 68日

(3) 入園者数

有料入園者数 485,739人

無料入園者数 104,034人

※総入園者数（有料入園者数＋無料入園者数）：589,773人

有料入園者内訳

区 分	1日利用券 入園者数	パスポート 入園者数	合 計	比 率
一 般	238,929人	63,064人	301,993人	62.2%
高 校 生	2,923人	41人	2,964人	0.6%
小・中学生	93,965人	12,168人	106,133人	21.8%
幼児(4歳以上)	58,568人	16,081人	74,649人	15.4%
合 計	394,385人	91,354人	485,739人	100.0%

※1日利用券入園者数＝当日入園券購入者数＋前売券購入者数

※パスポート入園者数＝パスポート2回目以降入園者数

3	<p>「ゴールデンウィークイベント」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こいのぼり展示 <p>「バラ展示即売会」(中止)</p> <p>「BONSAI・こけ玉展」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品の展示、販売 ・こけ玉ワークショップ 7回 「母の日押し花教室」 2回 	4月～5月
4	<p>「里山イベント 里山団」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・田植え、自然観察会、稲刈り、収穫祭 	5月～11月
5	<p>「インドアガーデン展示・販売」</p> <p>「カザグルマの挿し木講習会」</p> <p>「ラベンダー花穂プレゼント」 2回</p>	6月～7月
6	<p>「ひまわりまつり」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひまわり植栽 ・ステージショー <p>「食虫植物展示即売」</p>	7月～8月
7	<p>「夏休みイベント」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ステージショー 	8月
8	<p>「押し花展示」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・押し花作品の展示 ・押し花教室 	8月
9	<p>「秋のイベント」(中止)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ステージショー 	9月～11月
10	<p>「コスモスまつり」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コスモス植栽 ・ハロウィン装飾 ・ステージショー (中止) ・グリーンマーケット ・コスモスを使った押し花額作り教室 	10月
11	<p>「シクラメン展示即売」(中止)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・草花の展示、販売 	11月～12月
12	<p>「ユールイベント」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリスマスマーケット ・クリスマス装飾・ステージショー ・降雪イベント 	12月
13	<p>「チューリップまつり」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冬に咲くチューリップ植栽 ・正月イベント ・ステージショー 	1月
14	<p>「クリスマスローズコレクション」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花の展示、販売 	2月

15	「さくらまつり」 ・ステージショー	3月
16	「らんのふしぎ展」 ・花の展示、販売	3月
17	「都市緑化推進イベント」 ・花と緑の教室	年27回
18	「自然観察会」 ・花緑ウォッチング ・紅葉ウォッチング	年6回
19	「やぎさんショー」	年5回
20	「パークライブステージ」	年11回
21	緑と花のジャンボ市での都市緑化推進	年2回

(5) ボランティア活動
活動状況

区 分	登録者数	活動日数	備 考
ガイドボランティア	24人	—日	(中止)
花と緑のボランティア	118人	88日	延べ活動数 2,766人

その他のボランティア（3団体）による園内花壇等の植栽管理

(6) 国際交流事業

- ① オーデンセ市で開催される「H. C. アンデルセンアワード」へ出席する予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。
- ② 「第13回アンデルセン公園きりがみコンクール」を開催。アンデルセン公園きりがみ大賞をはじめデンマーク大使賞やオーデンセ市賞等22点の入賞作品を選出した。

2 船橋市アンデルセン公園子ども美術館運営事業

(1) アトリエ等運営事業
利用状況

内 容	利用者数	備 考
アトリエプログラム運営事業	66,855 人	クラフトゾーン、パフォーマンスゾーンの各アトリエ創作活動プログラム
アンデルセンスタジオ運営事業	854 人	ハンスのアトリエ
アンデルセンスタジオ見学事業	2,394 人	親指姫・しっかり者のすずの兵隊スタジオ見学

(2) 童話館運営事業

利用状況（無料体験）

内 容	利用者数
とくべつおはなし会	88 人
おりがみ大作戦・ぬり絵	22,923 人

(3) 子ども美術館の運営事業・利用促進事業

実施イベント

No.	イベント名	開催月
1	企画展 1 コトバノクニ 日本画でえがくわくわく動物図鑑	5 月～7 月
2	企画展 2 BAMBOO×ねこの HOPPE～音の風景～	8 月～10 月
3	企画展 3（自主計画企画展） アンデルセンの切り紙とコンクール入賞作品展	11 月～12 月
4	企画展 4（自主計画企画展） アンデルセンと子ども美術館展	1 月～3 月
5	第 12 回アンデルセン公園きりがみ展	4 月～5 月
6	人形劇	5 月～3 月
7	とくべつおはなし会	4 月～2 月
8	子ども似顔絵	5 月～10 月
9	畑イベント ・藍アイクラブ ・コットンクラブ ・さつまいも団	4 月～11 月

10	第13回アンデルセン公園きりがみコンクール	4月～12月
11	ヤッサン一座の紙芝居	5月
12	サマーアトリエ～夏、体験！自由研究!!～ ・ローラーパラダイス ・びっくり！いきもの採集 ・カンカン！かお缶 ・カケラでつくる木のトモダチ	7月～8月
13	夏の展示 「アンデルセンと本の虫」～Reading Bugs～	7月～8月
14	令和3年度小・中・特別支援学校 夢・アート展	7月～8月
15	自然とあそぼう「くんせいキッチン」	11月
16	クリスマスマーケット ・「デコパージュによる制作」	12月
17	大人のアトリエ ・楽しむ染めの時間～泥染め～	1月～2月
18	お正月イベント ・音の福袋・達人と遊ぼう・新春のおもてなし（中止）	1月
19	春のイベント ・くるくる歯車バッチを作ろう！ ・かぶりものファクトリー	3月

3 ふなばし三番瀬海浜公園運営事業

(1) 潮干狩事業

- ① 施設の内容 潮干狩場面積 142,016㎡
- ② 開催期間は、令和3年4月25日～令和3年5月30日（21日開催）
- 総利用者数 40,208人
- 有料利用者数 39,298人（大人26,621人、子供12,677人）
- 無料利用者数 910人

(2) 庭球場運営事業

① 利用状況

区分	利用日数	利用時間	利用人数
平日	215日	2,715時間	4,224人
土曜・日曜、祝日 法による休日	115日	4,369時間	10,554人
合計	330日	7,084時間	14,778人

② テニス教室

クラス数	受講者数
9クラス・週6日	1,578人

(3) 野球場運営事業

利用状況

区分	利用日数	利用時間	利用人数
平日	65日	221時間	1,495人
土曜・日曜、祝 日法による休日	80日	596時間	7,370人
合計	145日	817時間	8,865人

(4) ふなばし三番瀬海浜公園の運営事業・利用促進事業・環境整備事業

実施イベント

No.	イベント名	開催月	参加者数等
1	ふなばし三番瀬マルシェ	5月、6月、11月	22店舗
2	千葉ロッテマリーンズ野球教室(中止)	4月、11月	—人
3	フォトコンテスト(表彰式は中止)	12月	163点
4	ベイパークフェスティバル	3月	286人

4 ふなばし三番瀬環境学習館運営事業

(1) ふなばし三番瀬環境学習館総利用者数 60,141人

常設展利用者数	38,910人	その他	21,231人																																																	
<table border="1"> <tr> <td>有料利用者</td> <td>16,135人</td> <td>特別展・企画展</td> <td>17,181人</td> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <tr> <td>一般</td> <td>12,979人</td> <td>有料利用者</td> <td>6,262人</td> </tr> <tr> <td>高・大学生</td> <td>194人</td> <td>無料利用者</td> <td>10,919人</td> </tr> <tr> <td>小・中学生</td> <td>2,962人</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> </td> <td></td> <td>ワークショップ利用者</td> <td>3,776人</td> </tr> <tr> <td>無料利用者</td> <td>22,775人</td> <td>アウトリーチ利用者</td> <td>274人</td> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <tr> <td>一般</td> <td>1,247人</td> <td colspan="2">※アウトリーチとは 館外での教育普及活動のこと(出前講座等)</td> </tr> <tr> <td>高・大学生</td> <td>48人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>小・中学生</td> <td>12,065人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>就学前</td> <td>7,197人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>障害者等</td> <td>1,596人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>研修・視察等</td> <td>622人</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> </td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	有料利用者	16,135人	特別展・企画展	17,181人	<table border="1"> <tr> <td>一般</td> <td>12,979人</td> <td>有料利用者</td> <td>6,262人</td> </tr> <tr> <td>高・大学生</td> <td>194人</td> <td>無料利用者</td> <td>10,919人</td> </tr> <tr> <td>小・中学生</td> <td>2,962人</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	一般	12,979人	有料利用者	6,262人	高・大学生	194人	無料利用者	10,919人	小・中学生	2,962人				ワークショップ利用者	3,776人	無料利用者	22,775人	アウトリーチ利用者	274人	<table border="1"> <tr> <td>一般</td> <td>1,247人</td> <td colspan="2">※アウトリーチとは 館外での教育普及活動のこと(出前講座等)</td> </tr> <tr> <td>高・大学生</td> <td>48人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>小・中学生</td> <td>12,065人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>就学前</td> <td>7,197人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>障害者等</td> <td>1,596人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>研修・視察等</td> <td>622人</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	一般	1,247人	※アウトリーチとは 館外での教育普及活動のこと(出前講座等)		高・大学生	48人			小・中学生	12,065人			就学前	7,197人			障害者等	1,596人			研修・視察等	622人					
有料利用者	16,135人	特別展・企画展	17,181人																																																	
<table border="1"> <tr> <td>一般</td> <td>12,979人</td> <td>有料利用者</td> <td>6,262人</td> </tr> <tr> <td>高・大学生</td> <td>194人</td> <td>無料利用者</td> <td>10,919人</td> </tr> <tr> <td>小・中学生</td> <td>2,962人</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	一般	12,979人	有料利用者	6,262人	高・大学生	194人	無料利用者	10,919人	小・中学生	2,962人				ワークショップ利用者	3,776人																																					
一般	12,979人	有料利用者	6,262人																																																	
高・大学生	194人	無料利用者	10,919人																																																	
小・中学生	2,962人																																																			
無料利用者	22,775人	アウトリーチ利用者	274人																																																	
<table border="1"> <tr> <td>一般</td> <td>1,247人</td> <td colspan="2">※アウトリーチとは 館外での教育普及活動のこと(出前講座等)</td> </tr> <tr> <td>高・大学生</td> <td>48人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>小・中学生</td> <td>12,065人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>就学前</td> <td>7,197人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>障害者等</td> <td>1,596人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>研修・視察等</td> <td>622人</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	一般	1,247人	※アウトリーチとは 館外での教育普及活動のこと(出前講座等)		高・大学生	48人			小・中学生	12,065人			就学前	7,197人			障害者等	1,596人			研修・視察等	622人																														
一般	1,247人	※アウトリーチとは 館外での教育普及活動のこと(出前講座等)																																																		
高・大学生	48人																																																			
小・中学生	12,065人																																																			
就学前	7,197人																																																			
障害者等	1,596人																																																			
研修・視察等	622人																																																			

(2) キッチンスタジオ運営事業

No	イベント名	開催月・回数
1	船橋産食材を活用した食育プログラム（オンライン実施を含む）	6回

(3) オリジナル特別展等運営事業

No	イベント名	開催月・回数
1	開館記念講演会（4周年） （代替イベント） 開館記念オンラインセッション 「東京湾の生きものマスターに聞いてみた」	7月
2	特別展（夏）「（仮称）ボクの考えた最強生物～三番瀬 頂上決戦～」 （代替イベント） 特別展（夏）「ニンニン ひがた忍者道場」	7月～8月
3	特別展（春）「（仮称）三番瀬アドベンチャー」 （代替イベント） 特別展（春）「三番瀬あしふみスタンプラリー」	3月

(4) ふなばし三番瀬環境学習館の運営事業・利用促進事業・環境整備事業
実施イベント

No	イベント名	開催月・回数
1	企画展（春）「これでバッチリ！潮干狩り 2021」	4月～5月
2	企画展（秋・冬）「（仮称）三番瀬の小さな生き物～カニ～」 （代替イベント） 企画展（秋・冬）「わくわくワークショップずかん」	11月～2月
3	天体観望会（オンライン実施を含む） （天候不順により実施回数減）	9回
4	野鳥観察会 （オンラインワークショップ実施を含む）	12回
5	観察会（干潟, 植物, 企画展関連, その他） （オンラインワークショップ実施を含む）	24回
6	ワークショップ・講座等（オンライン実施を含む）	50回
7	工作教室等（オンライン実施を含む）	120回

5 船橋市からの受託事業等

(1) 公園等管理事業及び緑化推進事業（公園管理センター）

① 船橋市の指定管理者として管理運営を行った都市公園（2か所）

分類	公園等名称
指定管理施設(2か所)	船橋市運動公園、法典公園

② 船橋市から受託した都市公園等の管理事業（48か所）

分類	公園等名称
地区公園（1か所）	若松公園
近隣公園（11か所）	小室公園、高才川緑地公園、坪井近隣公園、夏見台近隣公園、御滝公園、高根木戸近隣公園、北習志野近隣公園、薬円台公園、田喜野井公園、西船近隣公園、大穴近隣公園
街区公園（20か所）	小室北公園、小室南公園、小室西公園、豊富町公園、鈴身町つつじ公園、緑台中央公園、高根台さくら公園、高根木戸第2号公園、高根木戸第3号公園、高根木戸第4号公園、北習志野第7号公園、北習志野第8号公園、宮本台公園、宮本台北公園、宮本南公園、池の端公園、天沼弁天池公園、勝間田公園、海神町2丁目公園、本郷公園
緑地（3か所）	小室緑地、東船橋花輪緑地、高瀬町緑地
体育施設（9か所）	豊富まちかどスポーツ広場、高瀬町まちかどスポーツ広場、若松公園体育施設、高根木戸近隣公園庭球場、北習志野近隣公園庭球場、行田運動広場、高瀬下水処理場上部運動広場、藤原まちかどスポーツ広場、古和釜町まちかどスポーツ広場
その他（4か所）	小室調節池、小室緑道、小室歩行者専用道、歩行者専用道

③ 市民協働による花壇管理事業

- ・坪井近隣公園、天沼弁天池公園

④ 船橋市主催イベントにおける講習会事業

- ・天沼弁天池公園「緑と花のジャンボ市」 4月・10月

⑤ 腐葉土用落ち葉の配布事業

- ・小室公園

(2) 人工海浜管理事業（ふなばし三番瀬海浜公園地先）

① 監視業務

監視面積 406,000㎡ (350m×1,160m)

② 清掃業務

清掃面積 58,950㎡ (50m×600m) 30回

		(25m×560m)	14回
		(65m×230m)	14回
③ 整地業務			
整地面積	44,000㎡	(50m×495m)	2回
		(50m×105m)	1回
		(25m×560m)	1回
④ 総合管理業務			
管理時間	2,880時間	(360日×8時間)	

II 収益事業等

当協会の公益目的事業の推進に資するため、公園等における駐車場の管理運営、売店等の管理運営、遊戯施設の管理運営を行い、利用者の利便を図る事業。

1 駐車場施設の管理運営事業

(1) 船橋市アンデルセン公園

① 収容台数 1,100台

② 利用状況（臨時駐車場利用含む）

区 分	利用台数
大型自動車（マイクロバスを含む）	1,149台
普通自動車	160,759台
合 計	161,908台

(2) ふなばし三番瀬海浜公園

① 収容台数 408台（第一駐車場）

② 利用状況（臨時駐車場利用含む）

区 分	利用台数
大型自動車（マイクロバスを含む）	258台
普通自動車	55,525台
合 計	55,783台

2 売店等施設の管理運営事業

(1) 船橋市アンデルセン公園

区 分	設 置 数	内 容
常設売店	12店舗	飲食10店舗 物販2店舗
臨時売店	7店舗	飲食7店舗
食堂	1店舗	レストラン
自動販売機	41台	飲料39台 食品2台

(2) ふなばし三番瀬海浜公園

区 分	設 置 数	内 容
常設売店	5 店舗	飲食 4 店舗 物販 1 店舗
臨時売店	2 店舗	飲食 1 店舗、複合（飲食・グッズ貸出）1 店舗
バーベキュー場	1 事業者	114 区画
自動販売機	12 台	飲料 12 台

※バーベキュー場利用者：21,018 人

（楽ちんエリア 8,998 人・もちこみエリア 12,020 人）

(3) ふなばし三番瀬環境学習館

区 分	設 置 数	内 容
食堂	1 店舗	レストラン
自動販売機	2 台	飲料 2 台

3 遊戯施設運営事業

(1) 船橋市アンデルセン公園

利用状況

区 分	利用者数等
ポニー乗馬運営事業	16,035 人
パターゴルフ広場運営事業	12,439 人
貸しボート運営事業	21,312 回
ドッグラン運営事業	11,094 頭
ベビーカー運営事業	2,291 回
ロッカー運営事業	1,488 回
ミニカー運営事業	60,118 回
変形自転車運営事業	48,933 回
ミニ鉄道運営事業	89,059 人
フアファ運営事業（中止）	__回
ジャンボアンパンマン運営事業	4,122 人
サファリペット運営事業	4,607 人

(2) ふなばし三番瀬海浜公園
利用状況

ロッカー運営事業	テニスクラブハウス	13回
	園内中央通路	1,838回
観光望遠鏡設置事業	展望デッキ屋上	3,425回
ミニカー運営事業	園内中央通路	260回

III 施設の修繕等

1 船橋市アンデルセン公園

- ・アスレチック修繕業務
- ・ウッドデッキ広場床板交換修繕業務
- ・妖精のハンモックネット交換修繕業務
- ・ワンパク城ローラーすべり台修繕業務
- ・コミュニティーセンター屋根漆喰修繕業務
- ・動物舎馬房修繕業務
- ・どうぶつふれあい広場木柵部分修繕
- ・メルヘンの丘污水处理施設放流用流量計修繕業務
- ・レストラン厨房内空調室内熱交換器修繕業務
- ・子ども美術館浄化槽散気管修繕業務
- ・食のアトリエ系統 GHP 室外機修繕業務
- ・床暖房用温水配管シャフト内漏水修繕業務
- ・床暖房用温水配管ボイラー室内漏水修繕業務
- ・子ども美術館外階段タッチアップ修繕業務
- ・童話館エアコン集中配管コントローラー修繕業務

2 ふなばし三番瀬海浜公園

- ・中央広場トイレ前蛇口給水管修繕業務
- ・展望デッキ北側階段塗装業務
- ・電灯分電盤不良改修業務
- ・環境学習館空調機故障基板等交換修繕業務

<附属明細書の作成について>

令和3年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定されている事業報告の内容を補足すべき重要な事項が存在しないため附属明細書は作成しない。